



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月9日

東・福

上場会社名 株式会社佐賀銀行

上場取引所

コード番号 8395

URL <https://www.sagabank.co.jp>

代表者(役職名) 取締役頭取 (氏名) 坂井 秀明

問合せ先責任者(役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 荒津 賢 TEL 0952-25-4555

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	44,187	3.9	10,029	13.6	7,176	16.4
2025年3月期第3四半期	42,487	6.3	8,822	70.5	6,165	33.4

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 9,039百万円(—%) 2025年3月期第3四半期 △1,729百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	424.70	422.03
2025年3月期第3四半期	365.60	362.96

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	3,139,330	123,773	3.9
2025年3月期	3,177,787	116,374	3.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 123,564百万円 2025年3月期 116,199百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	40.00	—	50.00	90.00
2026年3月期	—	50.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,000	1.3	11,500	4.5	8,000	6.7	473.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期3Q	16,935,909株	2025年3月期	16,935,909株
2026年3月期3Q	33,727株	2025年3月期	45,144株
2026年3月期3Q	16,898,752株	2025年3月期3Q	16,863,761株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（業績予想の適切な利用に関する説明）

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は四半期決算短信に添付しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. 補足情報	
2026年3月期 第3四半期決算 説明資料	8
(1) 2026年3月期 第3四半期損益概況 【単体】	8
(2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」 【単体】	9
(3) 時価のあるその他有価証券の評価差額 【単体】	9
(4) 預金貸出金等の残高 【単体】	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきまして、経常収益は、貸出金利息や役務取引等収益が増加したことにより、前年同期比17億円増加し441億87百万円となりました。

経常費用は、預金利息が増加したこと等により、前年同期比4億92百万円増加し341億57百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比12億7百万円増加し100億29百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比10億11百万円増加し71億76百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総預金残高は前連結会計年度末比389億円減少し2兆9,271億円となったものの、平残は前連結会計年度末比286億円増加し2兆9,321億円となりました。貸出金残高は前連結会計年度末比645億円増加し2兆3,128億円となり、平残は前連結会計年度末比1,170億円増加し2兆2,724億円となりました。有価証券残高は前連結会計年度末比305億円減少し5,483億円となりました。

総資産は、前連結会計年度末比384億円減少し3兆1,393億円となりました。また、純資産につきましては、前連結会計年度末比73億円増加し1,237億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の連結業績予想及び個別業績予想につきましては、2025年5月12日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
現金預け金	270,964	192,655
買入金銭債権	2,359	2,473
金銭の信託	1,008	4,894
有価証券	578,901	548,369
貸出金	2,248,279	2,312,834
外国為替	2,356	1,730
リース債権及びリース投資資産	16,463	17,069
その他資産	11,786	15,161
有形固定資産	25,384	25,948
無形固定資産	2,335	2,688
退職給付に係る資産	6,513	7,136
繰延税金資産	9,528	8,785
支払承諾見返	14,045	12,603
貸倒引当金	△12,108	△12,988
投資損失引当金	△31	△31
資産の部合計	3,177,787	3,139,330
負債の部		
預金	2,911,614	2,836,000
譲渡性預金	54,539	91,178
コールマネー及び売渡手形	-	7,984
債券貸借取引受入担保金	38,768	37,965
借入金	6,427	5,280
外国為替	590	91
その他負債	31,353	21,031
賞与引当金	624	-
退職給付に係る負債	272	256
役員退職慰労引当金	8	10
睡眠預金払戻損失引当金	114	114
再評価に係る繰延税金負債	3,051	3,041
支払承諾	14,045	12,603
負債の部合計	3,061,412	3,015,557
純資産の部		
資本金	16,062	16,062
資本剰余金	13,327	13,327
利益剰余金	91,469	96,965
自己株式	△121	△90
株主資本合計	120,737	126,264
その他有価証券評価差額金	△13,609	△12,250
繰延ヘッジ損益	728	1,671
土地再評価差額金	6,290	6,267
退職給付に係る調整累計額	2,051	1,612
その他の包括利益累計額合計	△4,538	△2,699
新株予約権	175	209
純資産の部合計	116,374	123,773
負債及び純資産の部合計	3,177,787	3,139,330

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
経常収益	42,487	44,187
資金運用収益	24,048	28,065
(うち貸出金利息)	16,152	20,663
(うち有価証券利息配当金)	7,525	6,684
役務取引等収益	7,122	7,419
その他業務収益	6,965	6,328
その他経常収益	4,351	2,374
経常費用	33,665	34,157
資金調達費用	2,634	5,344
(うち預金利息)	869	3,698
役務取引等費用	2,559	2,664
その他業務費用	12,490	8,062
営業経費	15,104	15,735
その他経常費用	876	2,350
経常利益	8,822	10,029
特別利益	0	33
固定資産処分益	0	33
その他の特別利益	0	0
特別損失	116	211
固定資産処分損	116	157
減損損失	-	53
その他の特別損失	0	0
税金等調整前四半期純利益	8,706	9,851
法人税、住民税及び事業税	1,721	2,510
法人税等調整額	819	164
法人税等合計	2,540	2,674
四半期純利益	6,165	7,176
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,165	7,176

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	6,165	7,176
その他の包括利益	△7,895	1,862
その他有価証券評価差額金	△8,041	1,358
繰延ヘッジ損益	464	942
退職給付に係る調整額	△317	△438
四半期包括利益	△1,729	9,039
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,729	9,039

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	信用保証業	計				
経常収益								
外部顧客に対する 経常収益	36,136	5,761	303	42,201	315	42,516	△28	42,487
セグメント間の 内部経常収益	65	99	228	393	453	847	△847	—
計	36,201	5,861	532	42,595	769	43,364	△876	42,487
セグメント利益	8,174	243	353	8,771	52	8,823	△1	8,822

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、情報処理業務、事務代行業務等であります。

3. 外部顧客に対する経常収益の調整額△28百万円は、貸倒引当金戻入益の調整であります。

4. セグメント利益の調整額△1百万円は、セグメント間取引消去であります。

5. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	信用保証業	計				
経常収益								
外部顧客に対する 経常収益	37,653	5,822	320	43,795	391	44,187	—	44,187
セグメント間の 内部経常収益	81	105	241	428	458	886	△886	—
計	37,734	5,927	562	44,224	849	45,073	△886	44,187
セグメント利益	9,534	255	174	9,963	58	10,022	7	10,029

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、情報処理業務、事務代行業務等であります。

3. 経常収益の調整額△886百万円は、セグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益の調整額7百万円は、セグメント間取引消去であります。

5. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	914百万円	1,115百万円

3. 補足情報

2026年3月期 第3四半期決算 説明資料

(1) 2026年3月期 第3四半期 損益概況【単体】

① 業務粗利益		246億16百万円(前年同期比:52億6百万円)		
資金利益や役務取引等利益が増加したこと等により、前年同期比52億6百万円の増加となりました。				
② 実質業務純益		89億34百万円(前年同期比:44億74百万円)		
業務粗利益が増加したことにより、前年同期比44億74百万円の増加となりました。				
③ 経常利益		95億34百万円(前年同期比:13億60百万円)		
実質業務純益の増加に加え、国債等債券損益が増加したこと等により、前年同期比13億60百万円の増加となりました。				
④ 四半期純利益		68億52百万円(前年同期比:11億3百万円)		
経常利益が増加したこと等により、前年同期比11億3百万円の増加となりました。				

		(単位:百万円)		(参考)	(単位:百万円)	
		2026年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	前年同期比	2025年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	2025年3月期 通期実績 (12ヵ月間)	2026年3月期 通期業績予想 (12ヵ月間)
業務粗利益	1	24,616	5,206	19,410	25,949	
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	(25,633)	(3,000)	(22,633)	(29,972)	
資金利益	3	22,803	1,327	21,476	28,382	
役務取引等利益	4	4,176	160	4,016	5,473	
その他業務利益	5	△ 2,362	3,719	△ 6,081	△ 7,907	
経費(除く臨時処理分)	6	15,682	732	14,950	19,938	
人件費	7	8,104	400	7,704	10,214	
物件費	8	6,432	367	6,065	8,145	
税金	9	1,146	△ 34	1,180	1,577	
実質業務純益(注1)	10	8,934	4,474	4,460	6,010	9,000
コア業務純益(注2)	11	9,950	2,267	7,683	10,034	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	12	9,267	1,906	7,361	9,651	
一般貸倒引当金繰入額①	13	246	373	△ 127	△ 250	800
業務純益	14	8,687	4,100	4,587	6,261	8,200
(うち国債等債券損益(5勘定戻))	15	(△ 1,016)	(2,207)	(△ 3,223)	(△ 4,023)	
臨時損益	16	846	△ 2,744	3,590	3,878	
不良債権処理額②	17	1,191	587	604	665	
貸出金償却	18	—	△ 19	19	19	
個別貸倒引当金繰入額	19	676	224	452	463	
延滞債権等売却損	20	—	—	—	—	
その他	21	515	382	133	182	
貸倒引当金戻入益③	22	—	—	—	—	
償却債権取立益④	23	—	—	—	—	
株式等関係損益	24	1,320	△ 2,271	3,591	3,632	
その他臨時損益	25	716	113	603	911	
経常利益	26	9,534	1,360	8,174	10,140	10,500
特別損益	27	△ 178	△ 62	△ 116	△ 539	
税引前四半期(当期)純利益	28	9,356	1,299	8,057	9,601	
法人税、住民税及び事業税	29	2,276	760	1,516	2,031	
法人税等調整額	30	226	△ 565	791	636	
四半期(当期)純利益	31	6,852	1,103	5,749	6,932	7,300
与信費用(①+②-③-④)	32	1,437	960	477	414	1,200

(注1)実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額

(注2)コア業務純益＝実質業務純益－国債等債券損益(5勘定戻)

(2)「金融再生法ベースの категорияによる開示」【単体】

	(単位:百万円)		(参考)	(単位:百万円)
	2025年12月末	2024年12月末		2025年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,482	9,379		10,637
危険債権	19,167	19,623		18,744
要管理債権	16,529	12,846		16,485
合計(A)	46,179	41,850		45,867
正常債権	2,319,091	2,235,850		2,306,308
(総計)(B)	2,365,271	2,277,701		2,352,175
不良債権比率(A)/(B)	1.95 %	1.83 %		1.95 %

(注) 債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先、破綻先の債権）

危険債権（破綻懸念先の債権）

要管理債権（要注意先のうち、元金または利払いが3カ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権）

【ご参考】

◎部分直接償却を実施した場合の状況【単体】

	(単位:百万円)		(参考)	(単位:百万円)
	2025年12月末	2024年12月末		2025年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,488	5,912		6,663
危険債権	19,167	19,623		18,744
要管理債権	16,529	12,846		16,485
合計(A)	42,185	38,382		41,893
正常債権	2,319,091	2,235,850		2,306,308
(総計)(B)	2,361,277	2,274,233		2,348,201
部分直接償却額	3,994	3,467		3,974
不良債権比率(A)/(B)	1.78 %	1.68 %		1.78 %

(注) 当行は「部分直接償却」を行っておりませんが、上記は部分直接償却を行った場合の数値です。

(3) 時価のあるその他有価証券の評価差額【単体】

	(単位:百万円)				(参考)	(単位:百万円)			
	2025年12月末					2024年12月末			
	時価	評価差額				時価	評価差額		
			うち益	うち損				うち益	うち損
その他有価証券	533,369	△ 18,787	23,883	42,671	598,536	△ 12,679	17,726	30,405	
株式	33,373	21,788	21,824	35	28,815	15,940	16,201	261	
債券	342,770	△ 37,929	14	37,944	372,656	△ 20,482	118	20,601	
その他	157,224	△ 2,646	2,044	4,691	197,064	△ 8,136	1,406	9,542	

(4) 預金貸出金等の残高【単体】

① 預金等期末残高

(単位:百万円)

(参考) (単位:百万円)

	2025年12月末	2024年12月末	2025年9月末
預 金	2,842,959	2,794,512	2,831,629
譲 渡 性 預 金	91,178	100,490	159,444
預 金 等 合 計	2,934,138	2,895,003	2,991,073

② 個人預かり資産期末残高

(単位:百万円)

(参考) (単位:百万円)

	2025年12月末	2024年12月末	2025年9月末
個 人 預 か り 資 産	313,565	246,447	292,657

(注)個人預かり資産残高は、投資信託、生命保険、公共債の合計であり、外貨預金は含んでおりません。

③ 貸出金期末残高

(単位:百万円)

(参考) (単位:百万円)

	2025年12月末	2024年12月末	2025年9月末
貸 出 金	2,324,669	2,234,598	2,312,315

以 上